

令和4年度

吉見町立東第二小学校

交流体験



第1～6学年

特色

- 東二小まつりでは、各クラスで学習をもとにした出し物を行った。また、昨年度と同様にPTA役員の方々が出し物を準備してくださった。残念ながら、新型コロナウイルス感染拡大前に行っていた、地域の方との餅つきは行えなかったが、異学年やお家の方々との交流を通して、コミュニケーションの仕方を身に付けることができた。

児童の感想

- 5年生のお店が、沖縄と普通の家の模型をうちわであおいで、どちらが台風に強いかを説明してくれたのが楽しかった。私も来年はお客さんに楽しんでもらえるようなお店をやりたい。そのために、友達とたくさん話合いがしたい。

成果

- 子供たちは、異学年の子供たちや、様々な方と「いらっしやいませ」「ありがとうございました」と進んで関わり、自分の考えや思いを自分の言葉で表現することの大切さを学ぶことができた。